

令和5年
7月号
〔703号〕



かねやま



目次 — CONTENTS —

子育て支援特集	2～4
防災特集	5
町の話	6～7
農家民宿に泊まろう／保険者証の更新	8
お知らせ	9～13
川口高校ボート部東北大会出場／地域おこし協力隊	14

初夏を彩る茜色

— 特別列車 雪月花 —

金山町で暮らしてみませんか？②

—子育て支援制度のご案内—



金山町は子ども1人1人に目を向け、支援を行いながら成長を見守っています。



制服も支給されます

子どもは町の宝

子どもは町の宝です。子どもたちが健やかにたくましく成長するために様々な支援を行っています。町では「金山町少子化対策推進条例」を制定し、目的と理念を明確化しました。

町では「奥会津金山学びの18年」と題し、子育て・就学支援を行っています。支援は幼児期から川口高校生まで幅広く、子どもたちがのびのびと学習できる環境作りを目指しています。今回は様々な町の子育て支援事業をご紹介します。

一つ目は、出産と子育てを応援する事業を実施しています。

主に出産・子育て応援給付金や乳幼児と子どもの医療費助成、不妊・不育治療費の助成といった事業で子育て世代を支援しています。さらに、新規事業として乳幼児の紙おむつ購入費の助成も今年度から開始しました。

二つ目は、小中学生の教材や給食費、修学旅行の交通費・宿泊費の無料化等を行っています。さらには講師をお招きして陸上、水泳、バレーボール、バドミントンの講習会も行っています。

三つ目は、川口高校生に対しては通学費半額補助、資格取得補助、遠距離のため通学が困難な生徒向けの学生寮の運営等を行っています。

次のページでは、町の支援制度の概要を説明し、4ページに支援事業を詳しく説明した一覧表がありますのでご覧ください。



子育てするならやっぱり金山町

金山町は18歳までの子どもの成長を支援します

小・中学生



- 給食費・教材費無料
- 入学準備品支援
(制服・運動着)
- 修学旅行費支援
(交通費・宿泊費)
- 各種検定受験料支援

子ども



- 0～18歳まで医療費無料
- 定期予防接種費用無料
- インフルエンザ、HPV
ワクチン無料

幼児



- 保育料無料 (第1子から)
- 延長保育・土曜保育無料
- チャイルドシート無料貸出
- 紙おもちゃ助成



県立川口高校生



- 各学年ごとの支援金(1年3万円、2年2万円、3年2万円)
- 通学費半額補助
- 部活動への補助
- 資格取得支援(3割)
- 寮生支援
- 奨学金貸与制度



保健師
くりき まゆ
栗城 真優

「初めての妊娠・出産で心配…」子どもの発育や発達は大丈夫?」など、妊娠期から子育て期まで悩みや不安はつきないかと思えます。ひとりで抱え込まずにどんなことでもお気軽にご相談ください。安心して過ごせるよう、全力でサポートします!

町では未就学児とその親を対象とした「はいはいクラブ」や、1歳以上の保育所未入所児を対象とした「あそびにいらっしやい会」を開催しています。

また、町で「子育て世代包括支援センター」を平成29年に開設しております。利用者からは「話を聞いてもらってありがたい」との声をいただいています。

出産・子育てを
応援できる町に

【支援事業一覧】

子育て・学校・医療の支援

No.	補助金等の名称 概 要	対 象 者	補助金額及び補助割合	問い合わせ
1	出産・子育て応援給付金	・令和4年4月1日以降に妊娠した妊婦 または令和4年4月1日以降に出産した お子様を養育する方	・妊娠届出時に面談をうけた妊婦を対象に出 産応援給付金(5万円)を支給 ・出生後に面談等を受けた養育者を対象に子 育て応援給付金(お子様1人あたり5万円) を支給	保健福祉課保健係 ☎54-5135 (国の制度)
	妊婦届を出した妊婦さん、出産した お子様の養育者に5万円を給付しま す			
2	妊婦一般検診費用助成	・妊婦健診受診時に金山町に住所を有す る方	・15回まで公費負担	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	妊婦さんの定期的な健康診査にかか る費用を助成します			
3	母子検診費用助成	・金山町に住所のある妊産婦の方	・1ヶ月児健診にかかる費用(上限5千円)	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	1ヶ月児健診にかかる費用を助成し ます			
4	不妊症・不育症治療助成	・婚姻関係(事実含む)の夫婦の一方また は両方が金山町に住民登録があり、かつ 実際に居住している方 ・不妊症の保険診療や不育症の治療を受 けている方(その他条件あり)	・不妊症：保険診療に係る自己負担分を助成 ・不育症：福島県の助成制度の対象となつた 経費に係る自己負担分を助成	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	不妊症や不育症の治療を受けている 方の費用の一部を助成します			
5	産後ケア事業	・出産後1年未満の母子 ・助産所で宿泊・日帰りケアのサポート	・自己負担 宿泊1日3千円(1泊2日6千円) ・日帰り1日1千5百円以外の経費を町が支援	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	産後ケア費用を助成します			
6	乳幼児と子どもの医療費無料	・金山町に住所を有する高校卒業までの 子ども	・医療保険適用の自己負担分の医療費を全額 助成	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	18歳以下のお子様を対象に保険診 療時の自己負担額を助成します			
7	インフルエンザ予防接種無料	・金山町に住所を有する高校卒業までの 子ども	・高校生以下無料	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	子どものインフルエンザ予防接種は 無料です			
8	チャイルドシート・ジュニアシート 貸出	・6歳未満の子どもの保護者	・無料 ・借りる方が町民であれば、子どもが町外者 でもかまいません	保健福祉課福祉係 54-5131
	チャイルドシート・ジュニアシート を無料で貸し出します			
9	乳幼児紙おむつ等購入費助成事業	・子どもの住民登録が金山町であり、かつ 子どもの生活の実態が金山町にある こと ・子どもの年齢が3歳以下であること	・紙おむつ等を購入する際の助成金 ・1月あたり5千円を支援	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	3歳以下のお子様を養育する方へ、 紙おむつ代相当として月5千円を助 成します			
10	健康ポイント事業	・会員4名以上、月1回以上の健康づく り活動団体対象者 ・高校生を除く18歳以上の町民で登録 をされた団体の会員	・団体会員の方は加入団体からポイントカー ドを受け取り、活動1回ごとにスタンプが 押されます ・20ポイント達成ごとにすてきなプレゼン トと交換できます	保健福祉課保健係 ☎54-5135
	日々の健康づくり活動にポイント をプレゼントし、町民の皆様の健康づ くりを応援します			
11	保育料および時間外保育料無料	・町立保育所に通う児童	・保育料無料 ・時間外保育(延長保育・土曜保育の受入れ) 無料	川口保育所 ☎54-2822
	町内の保育所の保育料はかかりませ ん			
12	小中学生支援	・町立小・中学校に通う児童、生徒	・給食費無料 ・教材費無料 ・入学準備品、運動着、制服(各1セット)無料 ・修学旅行費支援(交通費・宿泊費無料) ・各種検定受験料支援(漢検・英検等)	教育委員会 ☎54-5360
	義務教育期間にかかる経費は、町が 支援します			
13	県立川口高等学校生徒支援	・県立川口高等学校生徒 (桐径会を通じて補助します)	・入学準備支援金(1年生)3万円 ・修学旅行支援金(2年生)2万円 ・就職活動支援金(3年生)2万円 ・各部活動への補助、通学費用の半額補助 ・受験料の3割補助	教育委員会 ☎54-5360
	県立川口高等学校生徒を支援します			
14	県立川口高等学校寮生支援	①町営若桐寮生 ②県営寄宿舎寮生	①若桐寮生徒 ・初年度入寮費3千円および寮費月額2万円 のみの負担 ②県営寄宿舎生徒 ・食費の半額補助、寄宿舎費用無料	教育委員会 ☎54-5360
	県立川口高等学校生徒の寮生(町・ 県営)を支援します			
15	町奨学金貸与制度	・県立川口高等学校、大学、高等専門学 校、専修学校等の生徒または学生(そ の他条件あり)	・高等学校月額2万円(上限) ・それ以外月額5万円(上限) ・奨学金は無利子貸与	教育委員会 ☎54-5360
	経済的な理由により就学困難な学 生・生徒に奨学金を支給します			
16	保健師等養成奨学金資金貸与制度	・保健師、看護師、社会福祉士、介護福 祉(以下「保健師等」という。)を養成す る学校に在学し、将来保健師等を目指 し、卒業後金山町で保健師等として働 く学生	・月額10万円(上限) ※卒業後金山町内で保健師等として従事して いる期間は奨学金の返済を猶予し、継続し て5年間従事した場合は全額免除	教育委員会 ☎54-5360
	将来金山町に戻り、保健師等として 働く方に対し、奨学金の返済を免除 します			
17	スキー場無料	・金山町民(住民登録がある方)または川 口高校の生徒	・リフト券代、スキー板、ストック、ブーツ、 ソリ等のレンタル料の無料券 ※スキー場オープン中何度でも利用できま す。	教育委員会 ☎54-5360
	フェアリーランドかねやまスキー場 のリフト券やスキー板・ブーツなど のレンタルの無料券を配布します			

災害から 命を守るために



日頃から備えよう

これから出水期を迎えます。災害から命を守るために、日頃から各家庭、隣近所、また地域の中で災害に対する意識を高めておくことが重要です。

いざ災害が起こったとき、迷わず避難する準備はできていますか。大雨や台風などは気象予報などから予測することができず。事前に避難の必要性を判断し、何を持ってどこに避難するのか把握しておくことが、迅速な避難に役立ちます。

まずは、自宅や職場をハザードマップで確認し、避難判断のポイントを確認しておきましょう。



避難行動を理解する

気象情報などから避難が必要と判断したとき、次のいずれかの方法により避難をしましょう。また、日頃から災害時の避難行動について家族で話しましょう。

- ① 町が指定した避難場所・避難所への避難
- ② 安全な親戚・知人宅への避難

もしすでに周辺で災害が発生していたり、避難が遅れた場合には、次の行動により命を守りましょう。

- ・自宅の上の階に移動する。
- ・土砂災害が懸念される場合は、崖から離れた部屋に移動する。

避難情報を理解する

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
〜〈警戒レベル4までに必ず避難〉〜			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示(注)
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

令和3年5月から避難情報が変わりました。避難の判断ポイントを確認し、災害時の避難について考えましょう。特に避難に時間のかかる高齢者の方や障害のある方は、警戒レベル3で危険な場所から避難しましょう。また、町では気象情報などから避難情報を発令しますが、自分の今いる場所が危険と感じた

災害に備える

町では災害に備えて、火を使わずに食べることでできるアルファ化米やクラッカー、飲料水等を備蓄していますが、避難所に物資が届くまでの間、ご自身で準備した食料を食べていただくこともあります。長期保存が可能なものでなくとも、ミネラルウォーターやレトルト食品などの食べ慣れたものを日頃から準備しておきましょう。

◎問い合わせ：総務係

54-5222



7月2日に実施した防災訓練でダンボールベッドの設営を体験する地区住民

ら、自身の判断で早めに避難しましょう。



御神楽岳山頂付近

4年ぶりの開催 御神楽岳山開き

6月4日、御神楽岳において4年ぶりに山開きが行われました。今回の山開きには約90名が参加し、皆さんは自分のペースで山頂を目指して頑張っていました。

当日は、山頂付近から遠くの山まで見えるほどの快晴で、皆さんはお弁当を食べながら、景色を楽しみました。

地域をきれいに 川口高校環境美化活動

6月6日、川口高校から駅までの通学路と会津川口駅、道の駅奥会津かねやまにおいて川口高校生がごみ拾い等を行う環境美化活動が行われました。高校生達は見つけたごみを拾ったり、駅の自動ドアをブラシでこすったりなど、普段利用している場所を一生懸命綺麗にしていました。



小さなごみも見落としません



田んぼを確認し、現状の説明をしていただきました

栽培技術の向上を目指し あぜ道講習会

6月に、各地区においてあぜ道講習会が行われました。会津坂下農業普及所金山普及所から講師を招き、農薬の使用方法や草刈りの実施など、様々な説明が行われました。参加した方からは、自分の苗の状況を説明し、どのタイミングで農薬を使用すれば良いかの質問が出るなど、技術の向上に力を入れていました。

7月にもあぜ道講習会が行われますので、ぜひご参加ください。

どんな仕事があるのかな？ 横田小学校職場見学

6月13日、横田小学校3年生の児童3名が、金山町役場で職場見学を行いました。各係を訪問し職員から説明を受けた児童らは、メモを取りながら職員に質問をしていました。

話を聞くだけでなく、児童たちは開発センター内の見学や放送設備の見学などを行い、普段は見ることができない設備に興味津々でした。



職員からの説明を受ける児童たち



おばあちゃん、長生きしてね

いつまでもお元気で 金山小学生が特養を訪問

6月14日、特別養護老人ホームかねやまホームにおいて金山小学生による特養訪問が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため外で行われました。児童たちが出てくると、「可愛いよ」や「頑張れ」などの熱い声援が送られ、児童たちは笑顔でダンスや鼓笛の演奏を披露しました。

最後に、1・2年生からプレゼントを手渡しました。入居者の方は、皆笑顔になりました。

熱中症と薬の飲み方学ぶ 沼沢公民館地域セミナー

6月23日沼沢公民館において、「沼沢公民館第1回地域セミナー」が行われました。県立宮下病院から講師として、看護師と薬剤師を1名ずつ呼びし、薬の飲み方と熱中症の予防について講習を受けました。

参加者からは、「体調が良くなった場合でも、薬は飲みきった方が良いか」などの質問があり、看護師と薬剤師は丁寧に回答していました。



集中して話を聞く参加者

金山の農家民宿に泊まろう！

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

県産農林水産物の販売促進を図り、魅力を発信するため、8月31日までの期間中、金山町の農家民宿で第1回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催します。

▼対象施設

- ・もどき家（横田字目黒）
- ・農家民宿 けやきの家（山入字藤倉居平）
- ・みみをすます（太郎布字下村）
- ・農家民泊 なないろ（山入字居平）
- ・民泊 虫の知らせ（川口字上井草居平）



▼プレゼント

期間中、対象施設を利用し、県産農林水産物に関するアンケートに回答いただいた方にGAP認証会津産コシヒカリ300gをプレゼント

※宿泊者だけではなく、農業体験の日帰り利用者も対象となります。

◎問い合わせ…会津農林事務所 企画部 ☎0242-29-5369

後期高齢者医療被保険者証の更新

令和5年8月1日から後期高齢者医療の被保険者証が**オレンジ色**に変わります。

旧
ピンク色

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	令和5年7月31日
交付年月日	令和4年10月1日
被保険者番号	12345678
住所	福島市広域一丁目〇〇番地
氏名	広域 太郎 男
生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
資格取得年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
発効期日	〇〇年〇〇月〇〇日
一部負担金の割合	〇割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	3 9 0 7 0 0 0 0 福島県後期高齢者医療広域連合 印



新
オレンジ色
※

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	令和6年7月31日
交付年月日	令和5年8月1日
被保険者番号	12345678
住所	福島市広域一丁目〇〇番地
氏名	広域 太郎 男
生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
資格取得年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
発効期日	〇〇年〇〇月〇〇日
一部負担金の割合	〇割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	3 9 0 7 0 0 0 0 福島県後期高齢者医療広域連合 印

7月中旬に特定記録で郵送します。
令和5年8月1日から、必ず医療機関窓口に提示してください。
※古い保険証（ピンク色）は、役場保健福祉課、横田出張所、国保診療所へ戻してください。

◎問い合わせ…保健係 54-5135

INFORMATION お知らせ

保健福祉

STOP! 熱中症
暑さを防ぎ、
身を守ろう

▼室内では

- ・朝の天気予報を見て、今日の気温をチェック
- ・扇風機やエアコンで室内の温度を調整
- ・温度計で室温をこまめに確認

▼屋外では

- ・朝の天気予報をみて、高温になるときはできるだけ外出を控える
- ・日傘や帽子を着用
- ・日陰を利用し、こまめに休憩をとる

▼体に熱をためないようにしよう

- ・通気性の良い、吸湿性・速乾性のある服を着よう
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルで体を冷やそう

▼次の方はとくに注意

- ・子ども：体温の調整機能が十分に発達していない場合があるので、周りの大人が気を配る必要があります。

- ・高齢者：熱中症患者の約半数は65歳以上です。高齢者は、暑さや水分不足に対する感覚や体の調整機能が低下しています。のどの渇きを感じなくとも水分をこまめにとりましょう。

◎問い合わせ：保健係

☎54-5135

旧優生保護法による 優生手術等を受けた方へ

旧優生保護法に基づく優生手術（子供ができなくなる手術）等を受けた方に対し、国から一時金が支給されます。請求方法など詳しくは相談窓口へお問い合わせください。

▼対象者

昭和23年9月11日～平成8年9月25日の間に優生手術等を受けた方

▼一時金の金額

一律320万円

▼請求期限

令和6年4月23日まで

◎問い合わせ：「福島県 旧優生保護法に関する相談窓口」

☎024-521-8294

国民健康保険高齢受給者 証更新のお知らせ

70歳から74歳までの国保加入者の方が現在お使いの高齢受給者証は、7月末が有効期限となっています。新しい高齢受給者証を7月下旬に特定記録で郵送します。古い受給者証は役場保健福祉課、横田出張所、診療所へ返却してください。

◎問い合わせ：保健係

☎54-5135

募集

金小ゆうがたクラブ・ よこたふれあい教室 安全管理員を募集

金山小学校・横田小学校の児童を対象に、安心できる放課後の活動場所を確保することを目的として「放課後子ども教室」

を実施しています。「金小ゆうがたクラブ」「よこたふれあい教室」では子どもたちの活動をサポートする安全管理員を募集します。

▼勤務場所

中央公民館・横田公民館

▼勤務時間

午後3時～午後6時

（月曜日・金曜日、長期休業は午前8時～午後5時を数名で分割して対応します）

※学校が休校の日は除きます。

また学校行事等で変更になる場合があります。

▼報償 時給1,039円

▼応募資格

金山町にお住まいの方で、子どもたちの安全な活動場づくりにご協力いただける方。

▼募集人数 各1名程度

◎問い合わせ：

中央公民館 ☎54-5333
横田公民館 ☎56-4111



令和6年度金山町職員 採用試験について

金山町では、下記により金山町職員（高校卒程度）採用候補者を募集しています。

▼採用職種および採用予定人員
一般事務 若干名

▼試験について

・第1次試験

期日 9月17日（日）

会場 会津農林高等学校

・第2次試験

期日 11月（予定）

会場 金山町役場

※第2次試験の詳細は第1次試験の合格者に対し通知します。

▼受験資格

昭和63年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者。

▼受験申込受付期間

令和5年8月10日（木）

午後5時15分まで

▼受験申込方法

申込用紙を金山町役場総務課または横田出張所で交付します。なお、電話およびメールによる請求はできません。

※郵送を希望される方は、封筒の表に「試験申込用紙請求」

と朱書きし、1200円切手を貼った自分宛の返信用封筒（角形2号）を同封し、総務課総務係まで送付してください。

その他詳細は金山町HPをご覧ください。下記にお問い合わせください。

◎問い合わせ：総務係

☎ 54-5111

整備組合職員候補者試験

令和6年度会津若松地方広域市町村圏整備組合事務局職員（行政職）および消防職員採用候補者試験を行います。

▼受験資格

・行政職・消防職員

高校卒業程度の学力を有する方で、平成8年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者。なお、消防職員の身体基準は、身体強健な者とする。

▼受験申込受付期間

令和5年7月12日（水）

令和5年8月10日（木）

▼募集人数

・行政職 1名程度
・消防職員 4名程度

◎問い合わせ：

会津若松地方広域市町村圏整備組合事務局総務課総務係（事務局職員希望）

☎ 0242-246311

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部総務課総務グループ（消防職員希望）

☎ 0242-591400

自衛官募集

自衛官候補生および一般曹候補生、航空学生募集についてお知らせします。

▼募集

①航空学生（海・空）

②一般曹候補生

③自衛官候補生

▼対象年齢

①（海）18歳以上23歳未満者高卒又は高専3年次終了者（各見込含）

（空）18歳以上21歳未満者高卒又は高専3年次終了者（各見込含）

②・③18歳以上33歳未満の者（32歳の者は採用予定月の末日現在、33歳に達していない者）

▼受付期間

①令和5年7月1日～9月7日
②令和5年7月1日～9月5日
③年間を通じて行っています。

◎問い合わせ：自衛隊福島地方

協力本部 会津若松出張所
担当 鈴木
☎ 0242-276724

沼沢湖水まつり

ボランティア募集について

沼沢湖水まつり実行委員会ではまつりを一緒に盛り上げるボランティアを募集しています。

▼日時

8月6日（日）

午前8時30～午後1時30分

▼場所 沼沢湖水まつり会場

▼募集人員 11名

▼内容 武者に扮して大蛇退治の再現を行います

▼締切 7月21日（金）

◎申込み・問い合わせ：

沼沢湖水まつり実行委員会事務局（金山町役場商工観光課）

☎ 54-5327

明治大学ファームステイ 受入農家を募集します

明治大学農学部が農家に宿泊し、奥会津の農家の暮らしを通じた交流事業を行います。次のとおり6泊7日の受入農家を募集します。

▼受け入れ期間

9月29日(金)～
10月5日(木)

◎問い合わせ…林業係

☎54-53322

町民登山参加者募集

山の日に日本百名山のひとつとして知られる「安達太良山」に登ってみませんか？

途中までロープウェイを使用し片道約1時間半の初心者コースです。

▼場所

安達太良山(二本松市)

▼日時

8月11日(金)「山の日」
午前7時 役場出発(バス)
午後5時頃 役場到着予定

▼参加費

往復ロープウェイ代金
大人(中学生以上)1800円

小人(4歳以上) 1200円
※詳細は参加希望者に連絡いたします。

▼申込み

8月4日(金)までに左記へ申し込んでください。

◎問い合わせ…中央公民館

☎54-5361

税金

個人事業税の納税をお忘れなく

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる方に納めていただく県の税金です。

会津地方振興局県税部から送付される納税通知書により、8月31日まで(第1期分)と11月30日まで(第2期分)の2回に分けて納めていただくことになっています。

ただし、年税額が1万円以下の場合には、8月(第1期分)に一括して納めていただくことになります。

◎問い合わせ…福島県会津地方振興局県税部 県税第一課
事業税チーム

☎0242-29-5251

その他

風水害に備えましょう!!

雨量が増えるこれからの季節、被害を最小限にとどめるために、非常時持出品の準備、避難場所の確認、自宅周辺の備えについてできることから始めましょう。

▼非常時持出品(例)

- ・懐中電灯・携帯ラジオ
- ・非常食・衣服等

▼日頃の備え

- ・瓦やアンテナ、鉢植えなどの屋外設置物をしっかり固定する。

- ・水の流れをスムーズにするために、日頃から側溝、排水溝を掃除する。

- ・ハザードマップで避難場所を確認する。

▼消防署からのお願い

洪水のときは河川を見に行かないこと、車で避難しないこと(冠水などにより身動きが取れ

なくなります。)
危険が迫る前に早めの避難をすること。

◎問い合わせ…

火災・災害・救急は119番
会津坂下消防署金山出張所

☎0241-55-3100

自筆証書遺言書保管制度 および相続登記の申請義務 化に関する説明会の開催

福島県方法務局を拠点として相馬・郡山・白河・会津若松・いわきにある法務局をWeb会議システムを利用して中継しますので、遠方の方でも参加可能です。参加は無料となっていますので、是非ご参加ください。

▼日時

7月3日(月)、8月8日(火)、
9月12日(火)のいずれも午前
10時から1時間程度

▼申込方法

次の番号へ電話で申し込んでください。

◎問い合わせ…福島県方法務局
供託課

☎024-534-1971

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が始まります

夏の時期は、疲労や、開放感による無謀運転などが増加する傾向にあります。この運動は、これらの傾向を踏まえ、県民一人一人の交通安全意識を高め、交通ルールの遵守・正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を図ることを目的としています。

▼期間

7月16日（日）から7月25日（火）までの10日間

▼運動の重点

(1)子どもと高齢者の交通事故防止

(2)道路横断中の交通事故防止

(3)飲酒運転、無免許運転および速度超過など悪質・危険な運転の根絶

(4)自転車、自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険等加入の促進

(5)全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◎問い合わせ：金山町交通対策協議会
☎54-5222

シニア向けスマートフォン操作教室「スマホをもっと活用してみませんか？」

電源の入れ方や文字入力などの基本操作、カメラ機能、インターネット検索、LINE等の便利な機能を学び、日常生活に活用しましょう。

▼対象

金山町内在住の概ね65歳以上の方

▼内容

基本操作、カメラの使い方、インターネット、LINE

▼参加費

無料

▼会場・日時

・本名公民館 2階 大広間
7月21日（金）
午前10時～午前11時30分
・金山町開発センター 3階 大会議室
7月21日（金）
午後2時～午後3時30分

▼定員

各会場とも15名（先着順）
※7月18日までに事前予約をしてください。

※お住まいに関係なく、どこの会場に申し込んでいただいても結構です。

も結構です。

▼準備物

普段お使いのご自身のスマートフォン

※スマートフォンをお持ちでない方は、主催者側で準備いたします。

▼主催

金山町

◎申込・お問い合わせ：企画係
☎54-5203

二十歳のつどい

令和5年度金山町二十歳のつどいを次のとおり行います。

▼日時

8月15日（火）
午前10時～

▼会場

金山町開発センター
※今年度から「成人式」を「二十歳のつどい」に改めました。
◎問い合わせ：中央公民館
☎54-5333



これからの予定

★7月★

17日（月）

・少年少女球技大会

町民体育館

19日（水）

・運転免許更新 開発センター
午前9時30分～

20日（木）

・第1学期終業式

小・中学校・高校

22日（土）

・町長杯・町交対協会長杯グラウンド・ゴルフ大会

・協会長杯夏季ゲートボール大会

会

27日（木）

・西部三町村水泳記録会

金山小学校

28日（金）

・沼沢公民館事業 景勝ウォーキング

★8月★

5日（土）～6日（日）

・第47回沼沢湖水まつり

沼沢湖水周辺

9日（水）

・行政相談会 開発センター
午前10時～正午

今月の納税

- 固定資産税 2期
- 国民健康保険税 2期
- 介護保険料 2期
- 水道使用料 7月分

納税期限は
7月31日

納め忘れにご注意ください

あの人この人

6月届出（敬称略）

『広報かねやま』への記載に同意して
いただいた方のみ掲載しております。

こんにちは赤ちゃん

父・瑞 規（大志）
母・あすか
かんの 菅野 なつは 捺花

お二人で幸せに

青 沼 大（太郎布）
秋 山 恵美子（太郎布）

霊よ安らかに

諏 佐 茂 夫（91歳）宮 崎
栗 田 善一郎（89歳）本 名
横 山 玉 代（102歳）板 下

金山町の人口（7月1日現在）

世 帯 数	997世帯	（－2）
人 口	1,790人	（－2）
男	879人	（－1）
女	911人	（－1）

※（ ）内は先月比 住民基本台帳から

クマが町内で出没しています

全国的にクマの出没が騒がれています。福島県では今年に入り人身事故も発生しており、5月2日から7月31日まで福島県全域にツキノワグマ出没特別注意報がでています。

町内でもクマの目撃情報があることから、農作業や入山、散歩などの野外に出るときは十分に注意してください。

◎問い合わせ…林業係

☎ 54-5322

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

5月16日～6月15日集計

● 寄付件数 76件
● 寄付金額 九十八万四千五百円

ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。



自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

（測定年月日 令和5年6月1日～令和5年6月30日）

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。（単位：ベクレル/kg）

品 名	測定件数	未検出数	セシウム
			（134+137合計値）
地下水	3	3	ND

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場で行っています。

◎問い合わせ…

保健係 ☎ 54-5135

（自家消費食品について）

林業係 ☎ 54-5322

（販売用食品について）

川口高校ボート部が東北大会へ

6月24日から25日にかけて東北高等学校選手権大会に出場した川口高校ボート部が町長を6月21日に表敬訪問しました。

今回は大会への意気込みと結果をご紹介します。

**男女ともダブルスカルに出場
とのことですが、大会への意
気込みを教えてください**

鈴木 康介さん（3年） 今回の大会が集大成となる大会です。自分だけでなく、協力しながら悔いが残らないように最後まで力を振り絞って漕いでいきます。私はバウ



左から鈴木さん、遠藤さん、町長、富田さん、佐藤さん

を担当しているので、前の人に合わせながら、自分も固くならずリラックスして頑張りたいと思います。

遠藤 大輝さん（2年） 先輩と最後のダブルになるので、自分が足を引っ張らないように先輩と楽しく全力で漕いで頑張ります。スト

ローク担当なのでバウの人が合わせやすいようにリズムを崩さず、しつかり最後まで楽しく漕ぎます。

富田 陽日さん（2年） 中々できない体験なので協力しながら最後まで漕ぎきって悔いが残らないように頑張ります。ストロークなので、後ろの人と協力し合い、声を掛け合いながら最後まで楽しく漕ぎさりたいです。

佐藤 美優さん（2年） 最後まで漕ぎきることを目標とし、協力しながら4分を切ることを目標として頑張ります。バウなので前の人と協力しながら、最後まで漕ぎさりたいです。

大会は宮城県登米市アイエス総合ボートランドで行われ、川口高校は男子ダブルスカル8位、女子ダブルスカル14位でした。

地域おこし協力隊 活動報告

6月から金山町地域おこし協力隊になった、色鉛筆画家の大竹恵子です（金山町大志出身）。24年間色鉛筆画家として制作・活動をしております。奥会津、故郷・金山町を描き続け、各地で個展などを開催してきました。

その経験を活かし町のお役に立ちたいと、地域おこし協力隊としてUターンしました。

活動の一つは金山町の魅力発信です。SNS等を活用し、絵を取り入れ、町の人々や日常生活が見える温かい内容の情報発信を目指しています。私が描いてきたものと共通するのですが、それが金山町の個性であり魅力だと感じているからです。

その他、町の広報紙やパンフレットのイラスト・作品制作。色鉛筆教室やアートワークショップで、町民の皆様や、観光のお客様に楽しみを提供できた



地域おこし協力隊
おおたけ けいこ
大竹 恵子



色鉛筆画を中心とした、情報発信を行っています

らと思い、このような活動も広く発信していきます。情報発信や作品制作の取材のため、町内を歩いてみます。見かけたらずひ！声をかけてください。皆さんとお話させてもらったり写真を撮らせてもらったり、そうしたふれあいを大切に記事や作品を作っていきたいと思っています。ご協力いただけたら幸いです。